

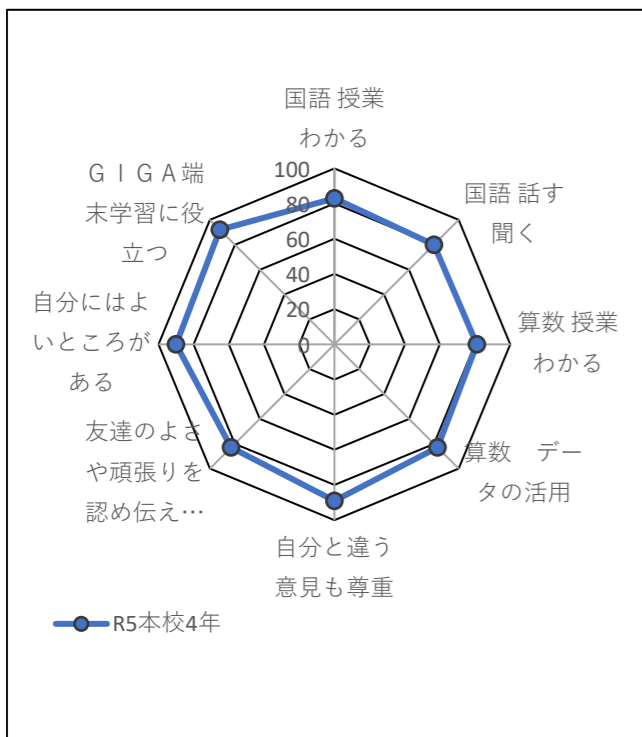
令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査  
結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月14日（金）に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（火）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、今後の学校だよりや学年だより、学校報告会や説明会等でもお伝えします。

学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）

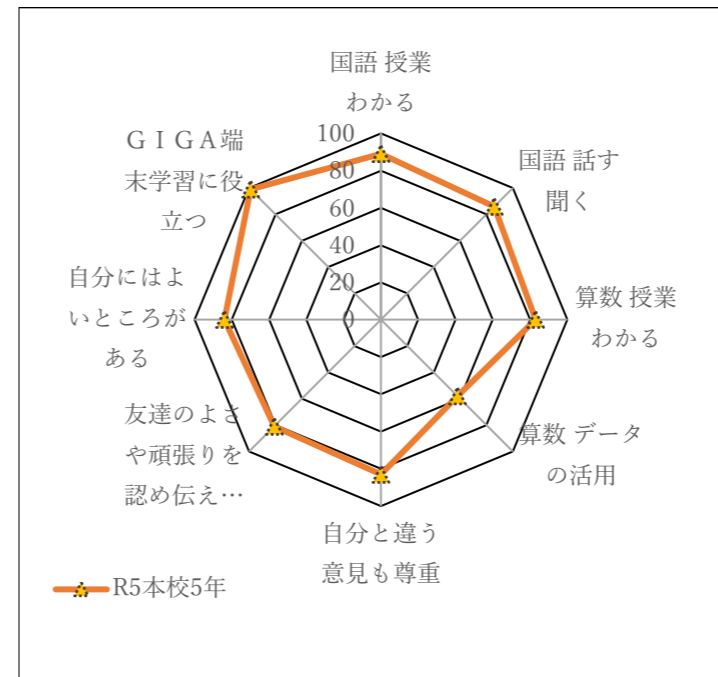
- あ ・明るく元気な子  
（未来に希望をもち、健康で安全な生活習慣を身につけ、まわりを元気づける強い意志を持った子）
- さ ・最後までがんばる子  
（最後まで自他の学びを追求し、協力して課題を解決しようとする、生きる力を持つ子）
- ひ ・人のためにつくす子  
（勤労、奉仕、助け合いに喜びを感じ、実行できる子）
- こ ・心やさしい子  
（豊かな感性を持ち、互いの個性を尊重しあい、思いやりのある子）

令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生



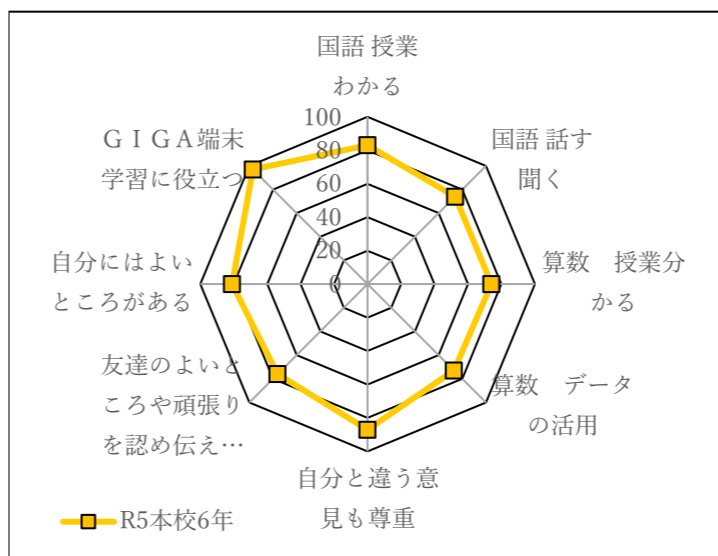
- ・「国語の授業がわかる」は83ポイントでした。授業では自分の考えを整理する時間や課題に対してまとめる時間を大切にして、児童の取組を認める支援を行いながら、これからも児童が「できた実感」を得られるようにしていきます。
- ・「算数の授業がわかる」は81ポイントです。学校教育目標「自他の学びを追求し、協力して課題を解決しようとする、生きる力を持つ子」を踏まえ、学んだことを生かして筋道を立てて考え、自分と友だちの考えの相違点を見つけ協力して課題解決していく活動を重視していきます。
- ・学習面において次年度は、ポイントアップを目指していきます。
- ・「友だちのよさや頑張りを認めて伝え合っている」は83ポイントです。今後も学校教育目標「豊かな感性を持ち、互いの個性を尊重し合い」を踏まえ、授業や行事等の活動において友だちとの関わりを大切にして自分のがんばりや、友達の良かったところを伝え合う活動を重視して維持向上を図っていきます。

令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生

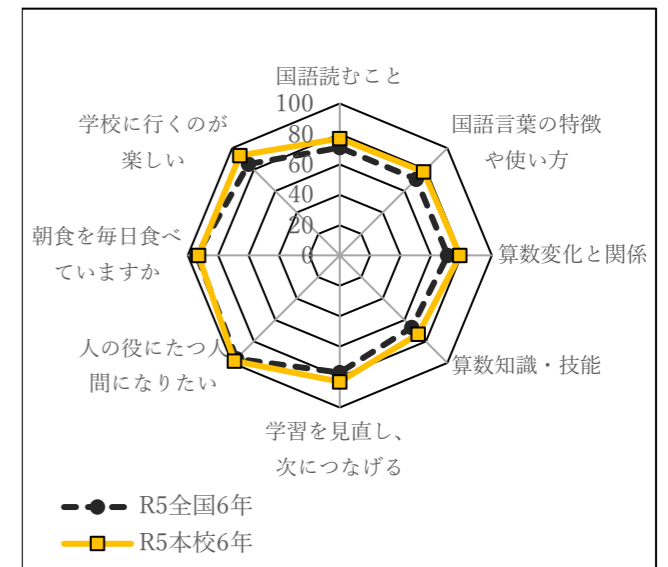


- ・「国語の授業がわかる」は89ポイントでした。また「国語話すこと聞くこと」も86ポイントを示しています。これまでの取組を継続しながら、表現力の向上を目指して、グループでの話し合いや発表の活動をさらに重視します。
- ・「算数の授業がわかる」は83ポイントでした。知識・技能面の計算力に課題が見られました。GIGA端末を活用し、自分の苦手な部分の問題に繰り返し取り組んでいくと共に、学んだことを生かして考えるための支援や身近な生活場面と算数をつなげて考える活動を重視していきます。
- ・学習面でのポイントアップを目指します。
- ・「友だちのよさや頑張りを認め伝え合っている」は81ポイントでした。5年生から委員会活動も始まり学校全体に関わる取組にも参加していますので、様々な場面でよさや努力を伝え合う活動を大切にします。

令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



- ・「国語の授業がわかる」は、83ポイントでした。全国調査「国語読むこと」は、77ポイントとなりこれは、全国平均71ポイントを上回る結果となりました。今年度から始まった毎週月曜日の朝の読書活動を今後も充実させるとともに、言葉の意味や表現の仕方に着目して文章を丁寧に読み取り、話し合う活動を重視して、表現力向上や対話する力の育成を目指します。
- ・「算数の変化と関係」は、伴って変わる二つの数量の関係に着目しその特徴を式やグラフ等を用いて考察する力が、79ポイントでした。全国調査「算数知識・技能」は、全国平均は上回っていましたが、72ポイントに留まりました。全国調査「学習を見直し次につなげる」の結果を鑑みて、これまでの考えを表現し伝え合う学習活動の取組を継続していくと共に、自分の学習を振り返ってよかったところを確認したり、次に生かすことを考えたりする活動を大切に授業づくりを進め、基礎的な知識・技能の力を育てます。
- ・全国調査「学校に行くのが楽しい」は、93ポイントでした。毎朝、家で朝食をしっかり食べて登校し、学校生活の様々な場面で中心となって活躍していることが伺えます。また、「自分にはよいところがある」については、86ポイントでした。これからも日々の授業や委員会活動、実行委員あさひこ班活動等での様々な仲間との関わりで、学校教育目標の「互いの個性を尊重しあい、思いやりのある子」の育成に努めるとともにどの子も自己のよさを実感できるような活動を工夫していきます。